

赤ちゃんを連れてママ講師が教育機関などで授業を行う「赤ちゃん先生クラス」を行います。



地方創生以外の主な事業

▼戦略的政策分野の研究 (5,448千円)

慶應義塾大学と連携し、地域研究事業(但東町高橋地区)と本市の自治体診断などを行います。

▼生涯学習サロン整備 (282,640千円)

豊岡駅前空き店舗を改修し、生涯学習サロンとして整備します。整備後は、但馬高齢者生きがい創造学院が移転し、一般市民も利用できます。

▼植村直己冒険館の機能強化 (24,398千円)

平成33年度リニューアルオープンに向け、パートナーとなる民間事業者の募集などを行います。

▼城崎ボートセンターの備品等整備 (18,209千円)

競技用艇やオール、トレーニング機器などを整備します。



▼出石野球場の改修 (354,340千円)

外野人工芝生化や防球ネット設置、野外照明LED化、スコアボード改修などを行います。

▼円山川運動公園の移転整備 (516,085千円)

円山川運動公園を玄武洞スポーツ公園(下鶴井)として移転・オープンします。

▼犯罪被害者等への支援 (759千円)

相談窓口の設置や支援金の支給など、犯罪被害者等一人一人に寄り添って支援します。

▼高齢者福祉施策の拡充 (19,030千円)

高齢者が地域で生き生きと暮らせるように、安心・見守り活動奨励金の交付などを行います。

▼歩いて暮らすまちづくりの推進(11,539千円)
(健康ポイント制度) (9,050千円)

ポイント記入様式・手続きの簡略化やスマホアプリの導入で参加者の拡大を図ります。

▼但東歯科診療所の開設 (69,804千円)

但東庁舎町民センター和室を改修し、但東歯科診療所を開設します。

▼観光の振興 (103,291千円)

交流人口を拡大するため、日本海縦断観光ルート形成事業や出石永楽館での演劇上映を用い

た出石地域活性化事業などに取り組みます。

▼豊岡市農業ビジョンの策定 (3,667千円)

農業者へのアンケート調査などに基づき、豊岡の農業を守るための農業ビジョンを策定します。

▼農業の振興(耕畜連携流通システム確立) (7,000千円)

耕種農家が、堆肥を利用した土作りをいつでも行えるように、一時堆積施設などを整備します。

▼ラムサール条約関連事業 (5,175千円)

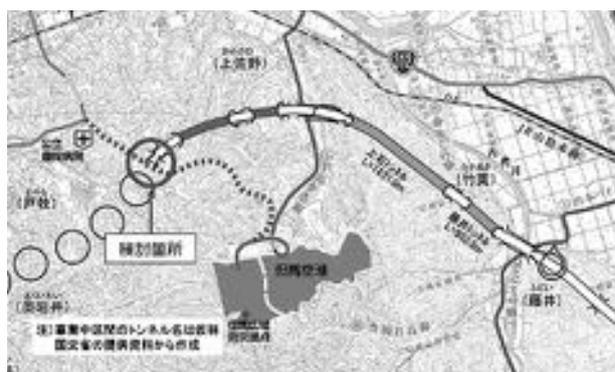
現エリアの保全に取り組むとともに、コウノトリ野生復帰の取組みを世界に発信します。

▼出石地区無電柱化整備 (8,000千円)

八木町線他2路線の無電柱化を検討するため、路線測量を行います。

▼道の駅整備 (4,000千円)

北近畿豊岡自動車道(仮)豊岡IC付近での「道の駅」整備の事業化に向けた市場調査と計画検討を行います。



▼日高庁舎長寿命化・多機能化 (51,185千円)

庁舎の長寿命化や省エネ化、多機能化につながる庁舎改修を行います。

▼中学校への空調設備整備 (157,700千円)

豊岡北・港・城崎・竹野中学校の空調設備設置工事を行うことで、全市立中学校の設置工事を完了し、6月からの一斉稼働を目指します。

▼歴史博物館リニューアル (26,307千円)

本市の成り立ちを学習できる展示や総合学習室などを整備します。



総合学習室

▼校務支援システムの導入 (43,080千円)

全ての市立小・中学校に成績処理などの機能を有する統合型校務支援システムを導入します。

▼待機児童解消対策の検討 (9,175千円)

保育士の確保を推進するため、業務改善策を2カ所のモデル園で試行するとともに、保育ニーズを把握する調査などをします。

平成30年度 主要事業(案)

創造へのダッシュ

地方創生事業 (主な新規・拡大事業等)

「豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている」状態を実現するため、次の事業を展開します。

**暮らすなら豊岡と考へ、
定住する若者が増えている**

**豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている
(情報発信)**

▼企業向け採用支援事業 (2,296千円)

市内企業の採用活動を支援し、Uターン就職を促します。

▼豊岡市移住促進支援補助金 (300千円)

本市への移住を目的とした活動で宿泊施設を利用した際に、宿泊費用の一部を補助します。

**人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる
(高付加価値化・成熟化)**

▼靴Uターン促進

(2,200千円)

「豊岡靴」ブランドの価値向上のために、新商品開発や販路開拓などの事業を補助します。



▼スマート農業推進事業 (10,534千円)

センサーを水田に設置し、スマートフォン等で確認することで、水管理の省力化を実証します。

▼創業支援事業 (6,746千円)

市内で新たな事業に挑戦する若者や女性の創業を支援する創業支援補助金を新設します。

▼子育て中の女性の就労促進 (4,548千円)

短時間勤務や在宅勤務、復職などを支援します。併せて、保育士を確保し、保育所の受入体制の充実を図ります。

▼政策アドバイザー設置 (6,289千円)

本市の政策・施策に専門的立場から助言などを行う政策アドバイザーを設置します。

▼コウノトリ野生復帰促進 (6,933千円)

全国の飛来状況のホームページ公開の支援および市民アンケートや懇話会での意見交換・目標設定などを実施します。

▼文化芸術創造交流 (12,572千円)

演劇や音楽など多彩なジャンルのプログラム

を「豊岡アートシーズン2018」として展開します。

▼文化と教育の先端自治体の連携 (1,928千円)

構成自治体(本市含む3市3町)が連携しながら、まちづくりの取組みを進めます。

**豊岡で人々が世界と出会っている
(ローカル&グローバル)**

▼外国人観光客プロモーション (26,641千円)

欧米豪市場向けに、メディア・旅行会社に本市の売り込みなどをします。

▼コウノトリ育むお米
海外販売促進

(11,220千円)

ニューヨーク、ロサンゼルス、香港、オーストラリアで販売プロモーション等を展開します。



販売プロモーション

▼専門職大学の誘致 (9,874千円)

県の大学設置に向けた検討を支援します。

▼アーティスト・クリエイター移住促進事業

(921千円)

劇団「青年団」の江原駅周辺への移転に関する協議などを行います。

**多くの子どもで
にぎやかな家庭を持つ若者が増えている**

**子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている
(次世代育成)**

▼英語教育推進 (33,559千円)

サマースクール(小学1年生)やイングリッシュサマーキャンプ(中学3年生)などを実施します。

若い夫婦の数が増えている

▼ボランティア仲人養成 (1,267千円)

ボランティア仲人に、結婚希望者の引き合わせ1件ごとに千円の報奨金を追加支給するなど活動の支援をします。

夫婦一組あたりの子どもの数が増えている

▼子育て広場整備 (7,106千円)

竹野・出石・但東地域に子育て広場を整備します(豊岡・城崎・日高地域は整備済み)。

▼子育てママの活躍機会促進事業 (457千円)